

## こたえ 4つの4

はってん  
発展 ①

① 4を4こ使った式です。計算しましょう。

$$(1) 4 + 4 - 4 - 4 = \boxed{0}$$

$$(2) 4 \div 4 + 4 - 4 = \boxed{1}$$

$$(3) 4 \div 4 + 4 \div 4 = \boxed{2}$$

$$(4) (4 + 4 + 4) \div 4 = \boxed{3}$$

$$(5) 4 + (4 - 4) \times 4 = \boxed{4}$$

$$(6) (4 \times 4 + 4) \div 4 = \boxed{5}$$

② 4を4こと、+、-、×、÷、( ) を使って、答えがつぎの数になる式をつくりましょう。(答えは一れい)

$$\boxed{(4 + 4) \div 4 + 4} = 6$$

$$\boxed{4 + 4 - 4 \div 4} = 7$$

$$\boxed{4 + 4 + 4 - 4} = 8$$

$$\boxed{4 + 4 + 4 \div 4} = 9$$

$$\boxed{(44 - 4) \div 4} = 10$$

$$\boxed{4 \times 4 + 4 - 4} = 16$$

③ 1、2、3、4の数字を1回ずつ、このじゅんに使って、答えが10になる式をつくりましょう。

$$\boxed{1 + 2 + 3 + 4} = 10$$

(1×2×3+4 などよい)

## おうちの方へ

- ① : 0、1、2、3、4、5。同じ数でも、記号と( ) の使い方で0~9のいろいろな答えがつけれます(教科書の発展)。
- ②は答えがいくつもあります。10は、44をつくる(4を2つならべる)くふうがひつようです。つくった式は、計算のじゅんじょにしたがって確かめましょう。